## 生きること、 表現すること

第2回 かながわともいきアート展



トークセッション 「ともいきアートのこれから」

日時: ||月2日(日) ||18時00分~|9時00分場所:横浜赤レンガ倉庫||号館2階スペース

## 登壇者



加藤 弘子

平塚市美術館特別館長

1989年3月学習院大学大学院人文科学研究科(修士)修了。同年、東京都美術館学芸員となる。1995年東京都現代美術館に異動。2017

年から東京都現代美術館事業企画課長を務める。2023年から現職。専門は日本近現代美術史。主な展覧会、著作として、2006年「NOBORDER-「日本画」から/「日本画」へ」展(東京都現代美術館)、2020年(共著)『日本画の所在一東アジアの視点から』勉誠出版、2022年(論文)「玉村方久斗 新興美術運動から日本画制作回帰への軌跡」『美術フォーラム21』45号など。



中津川 浩章

美術家 アートディレクター 表現活動研究所ラスコー代表

美術家としての創作活動と同時に、さまざまな分野で社会とアートをつなぐ取り組みを行う。表現活動ワークショップ、バリアフリーアートスタジオ、美術史ワークショップ、講演等を通じて人間が表現することの意味と価値を問いかける。アートスタジオディレクション、展覧会企画・プロデュース、キュレーションを数多く手がけ、川崎市岡本太郎美術館「岡本太郎とアールブリュット」展キュレーター、金沢2 I 世紀美術館「ビッグ・アイアートプロジェクト」展アートディレクター等々務める。



小野 晋司

横浜赤レンガ倉庫1号館館長、(公財)横浜市芸術文化振興財団 業務執行理事/チーフプロデューサー。2025年12月の開催で31回目を迎える「ヨコハマダンスコレクション」や「HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォーム」等を共同プロデュースして、内外のアーティストや制作者、劇場やフェスティバルと協働。2015年まで こどもの城青山劇場・青山円形劇場プロデューサー。日本ダンスフォーラム(JaDaFo)メンバー、AND+(Asia Network for Dance)メンバー。

主催:神奈川県共生推進本部室 045-210-4961